

2007年12月18日

郵便局株式会社 東京支社

オリジナルフレーム切手の販売について

郵便局株式会社 東京支社(港区麻布台1-6-19、支社長 鈴木清晃)は、下記のとおりオリジナルフレーム切手を販売します。

このたびのオリジナルフレーム切手は、郵便局株式会社が民営化後初めて販売するものであり、東京の全郵便局(簡易郵便局を除きます)での販売となります。

記

1 切手の概要

名 称	湯島天神
発 行 日	平成19年12月20日(木)
販売期間	平成19年12月20日(木)~平成20年3月19日(水)
デザイン	湯島天神の風景
発行部数	50,000部(予定)
販売地域	東京都内の全郵便局(簡易郵便局を除きます)
シート構成	1シート80円切手×10枚(縦2枚・横5枚)
販売単価・販売単位	1,200円・1シート単位

2 切手デザイン
別紙のとおり

3 その他

- (1) オリジナルフレーム切手は、通信販売を行っていませんので、それぞれの販売地域の郵便局でお買い求めください。
(2) 詳細については、下記の連絡先へお問い合わせください。

以上

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便局株式会社東京支社企画部総務課(広報担当)
電話:(直通)03-5574-9505
(FAX)03-5574-9528

【お客さまのお問い合わせ先】

郵便局株式会社東京支社営業本部(営業推進担当)
電話:(直通)03-5574-9545

湯島天神



湯島天満宮は、通称・湯島天神^{（よしまてんじん）}とよわれており、

創建は、雄略二年（四五八）

雄略天皇の勅命により天之手力雄命をお祀りしたのが始まりと伝えられる。

正平十年（一三五五）には、

「学問の神様」菅原道真公（天神さま）を合祀し、

徳川家康公が江戸城に入る際、

湯島天神を馬く崇敬し、泰平の世が永く続き、

文教の中心として大いに賑わうようにと

五石の朱印地を寄進した。

その後、学者・文人の参拜も絶える事無く続々、
林道春、松水足五、石川啄木、
横山大観などの名が見える。

二月には、江戸時代から梅の名所の
「湯島の白梅」としても知られるように、
境内におよそ三〇〇本ある梅が
一齊に見頃を迎える大勢の参拜者で賑わう。

現在の御本殿は、

平成十四年菅原道真公一一〇〇年大祭を記念し、
平成七年、後世に残る越尾州檜の
椎皮造りにより御重建。

郵便局

完価1,200円

東京九神集（株式）村野絵画



NIPPON 80



NIPPON 80



NIPPON 80



NIPPON 80



NIPPON 80



NIPPON 80



NIPPON 80



NIPPON 80



NIPPON 80



NIPPON 80

○ 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。

写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。

○ 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。